



やさシティ、まつど。  
matsudo

松戸市報道資料  
令和4年4月25日

## 人にやさしいデジタル化をめざして 松戸市・ソフトバンクが協定締結

### 「松戸市行政デジタル化ビジョンに係るデジタルデバインド等に関する協定」

市が昨年策定した「松戸市行政デジタル化ビジョン」に基づき、デジタルデバインドを解消し、誰もがデジタルサービスを楽しむことができるよう、令和4年4月21日に松戸市とソフトバンク株式会社と間で協定を結びました。

これにより、市内在住の皆さんは  
市内8店舗のソフトバンクショップ

で、同社との契約の有無を問わず無料でスマホアドバイザーによる市指定のスマホ講座を受けられるようになります。

今回の「協定締結によるショップを活用した自治体独自の無料講座」は、官民では全国初の取り組みとなります。

なお、準備の整った店舗から順次開始していきます。

#### ●ソフトバンク株式会社 執行役員 営業第一本部 本部長・山崎淳司氏のコメント

ソフトバンクも「情報革命で人々を幸せに」という理念を掲げており、松戸市のデジタル化ビジョンにある「人にやさしいデジタル化」というものに共感した。防災アプリやツイッター・フェイスブックなどのSNSの活用、スマホを活用した手続きや申請などのサポートで松戸市の行政サービスを多くの人が利用できるようにしたい。

#### ●松戸市長・本郷谷健次のコメント

スマートフォンは一度使用すると、便利さがすぐに実感でき、所有する人が増えれば、市民の方がインターネットから情報を入手する基盤ができる。協働事業であることを周知し市民に安心して講座を受けてもらいたい。

●協定名称 松戸市行政デジタル化ビジョンに係るデジタルデバインド等に関する協定

●締結日 令和4年4月21日

●添付資料 ソフトバンク株式会社との協定締結の趣旨説明（松戸市総務部長）



#### 【本件に関する問い合わせ先】

松戸市総務部情報政策課デジタル戦略担当室

☎047-710-8810



やさシティ、まつど。  
matsudo

## ●事業実施概要

松戸市内に8店舗ある、感染症対策が徹底されたソフトバンクショップにて、事前に定める支援内容の中から、市民の要望するものについて、年齢・性別・スマートフォンやタブレットを購入したキャリアの分別なく、原則予約が必要となりますが、いつでも、無料で、スマホアドバイザーによる個別講座やサポートを受けられるものです。

## ●受講までの流れと支援内容



### ①受講者を募集

広報まつど、市ホームページ、町会・自治会や市施設でのちらし配布、SNSの活用等



### ②各市内ソフトバンクショップへ予約（直接の来店も可能）



### ③受講者がソフトバンクショップに来店

④相談前に、受講者が聞き取りシートに自身の状況や支援内容（要望）を記入（スマートフォンの所有の有無、希望の相談内容等）

#### A スマートフォンの活用

- ①初めてのスマートフォン体験
- ②iPhone・androidの使い方
- ③タブレット、カメラ、インターネット、アプリの使い方
- ④天気予報、乗換案内の使い方
- ⑤ネットショッピング、ネットオークション、スマホ決済、LINE、Wi-Fiの使い方、動画の見方
- ⑥オンライン診療、健康管理での使い方
- ⑦セキュリティ対策、災害時の活用、料金プランの相談 等

#### B スマートフォンによる行政サービスの活用

- ①マイナンバーカードの申請、マイナポータルの活用、e-Taxの活用等

#### C スマートフォンによる松戸市行政サービスの活用

- ①公式HPの閲覧、AIチャットボットの活用、やさシティマップ（地図情報）等の活用
- ②オンラインサービスの活用（各種申請書ダウンロード、電子申請、議会中継、施設予約、図書館蔵書検索等）
- ③松戸市SNS（Twitter、Facebook、Instagram）の活用 等



### ⑤聞き取りシートに沿って個別相談を実施



### ⑥相談の最後に、受講者がアンケートに回答

⑦受講者数や相談内容、アンケート結果から効果を測定し、更なる活用方法や改善を検討

## ●期待する効果

市民がスマートフォンを活用することで行政サービスや情報提供の利便性や容易性が高まり、生活の質の向上や緊急時の活用といった効果が見込まれます。

さらに、ソフトバンク株式会社が掲げるSDGsの取組の実現に繋がるとともに、利用者のニーズ把握によるサービス向上に資する機会となります。